

施工説明書

施工説明書の内容に沿って正しく取付けてください。
ハンスグローエ正規部品以外使用しないでください。

3 ホール洗面混合水栓

安全上の注意

製品別目次

施工手順

修理を依頼される前に

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しく下さい。
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意！	危険、注意
	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為
	該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止
	該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。
	接触禁止
	該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示（重要）
	該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください



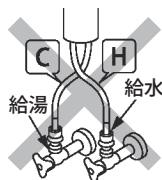
注意！

危険、注意

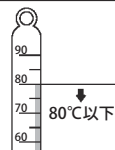
ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。

禁止行為

湯水を逆に配管しないでください。
水側から湯が出てやけどをすることがあります。



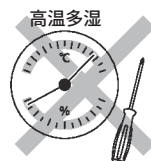
80℃より高温で使用しないでください。
水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



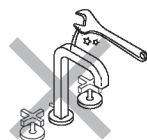
水栓に蒸気管を配管しないでください。
やけどのおそれがあります。配管の種類を確認してください。



サウナなど高温多湿の場所に施工しないでください。
パッキンなどが損傷するおそれがあります。
取付場所を確認してください。

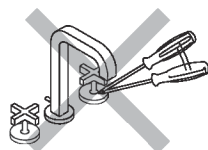


強い力や衝撃を与えないでください。
破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。



分解禁止

施工説明書に記載された項目以外は、分解・改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



必ずお守りください



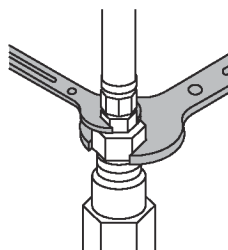
接触禁止

高温の湯を吐水時には吐水口に触れないでください。
やけど、けがなどのおそれがあります。

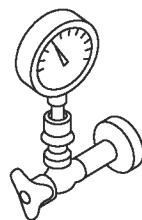


指示（重要）

逆流防止弁付アダプター接続時は、ホースナット付根を工具で固定しながら締め付けてください。
ホース及びアダプターが共回りし、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



施工完了後は、耐圧試験を実施し、水栓または、配管接続部から水漏れがないことを確認してください。
配管の耐圧試験時は静水圧にて 1.75MPa/ 分を限度としてください。



Max 1.75MPa

技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水压	0.1MPa（器具1次側、流動圧）
	最高水压	0.5MPa（器具1次側、流動圧）
使用最高温度		80℃以下
使用可能水質		上水道および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
用途		一般住宅用（屋内）

取付前に

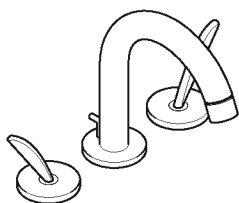
安全上の注意

- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が0.5MPaを超える場合には、市販の減圧弁で0.2～0.4MPa程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給湯圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水压の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

製品別目次

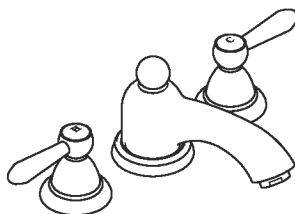
個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

アクサースタルクラシック



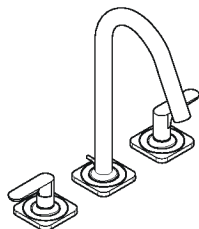
製品品番	10133xxx
部品リスト	P7
完成図	P7
固有施工特記有	P15 ~ P17

アクサーカールトン



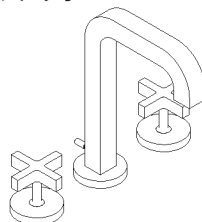
製品品番	17135xxx
部品リスト	P8
完成図	P8
固有施工特記有	P29 ~ P31

アクサーチッテリオ M



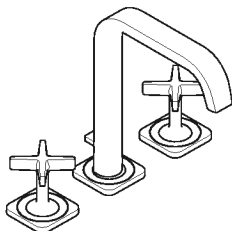
製品品番	34133xxx
部品リスト	P9
完成図	P9
固有施工特記有	P18 ~ P21

アクサーチッテリオ



製品品番	39133xxx, 39134xxx
部品リスト	P10 ~ P11
完成図	P10 ~ P11
固有施工特記有	P22 ~ P28

アクサーチッテリオ E

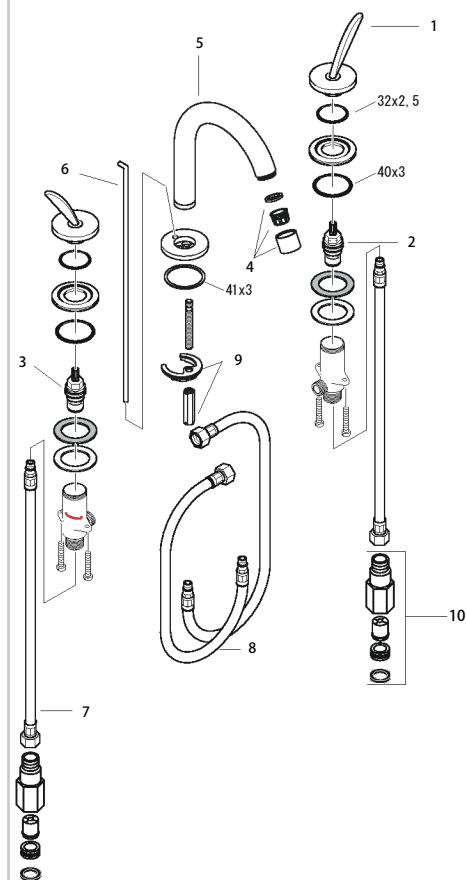


製品品番	36108xxx
部品リスト	P12
完成図	P12
固有施工特記有	P32 ~ P34

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：10133xxx

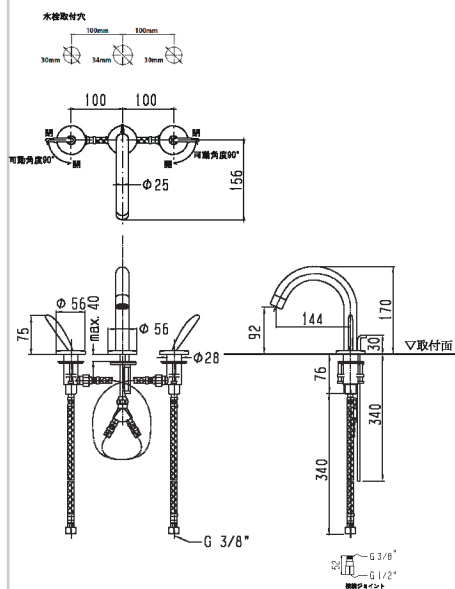
製品分解図



部品リスト

1	ハンドル (1 個)	10091000
2	バルブ (水)	94008000
3	バルブ (お湯)	94009000
4	エアレーター	95455000
5	スバウトセット	94014000
6	ポップアップ引き棒	94083000
7	フレキホース 450 mm	96507000
8	フレキホース 450 mm	97206000
9	水栓締付ナット	94701000
10	逆流防止弁付アダプター	52054625

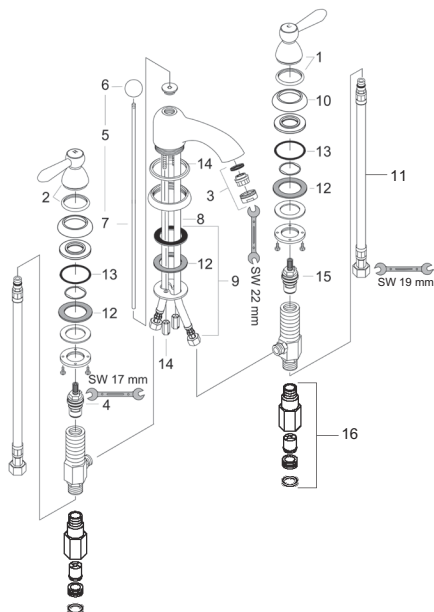
完成図



部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：17135xxx

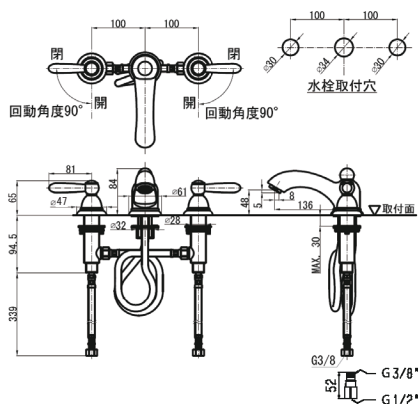
製品分解図



部品リスト

1	ハンドル (水側)	17296090
2	ハンドル (湯側)	17295090
3	エアレーター M24 x 1	13185990
4	バルブ (湯側)	94009000
5	ポップアップ引き棒	94028000
6	ノブ	94086000
7	引き棒	94067000
8	フレキホース 450 mm	97206000
9	水栓締付ナット	94138000
10	エスカッション	94035000
11	給水・給湯フレキホース 450 mm	96507000
12	レバーカラー	97548000
13	O-リング (40 x 3)	92634000
14	締付ナット	97654000
15	バルブ (水側)	94008000
16	逆流防止弁付アダプター	52054625

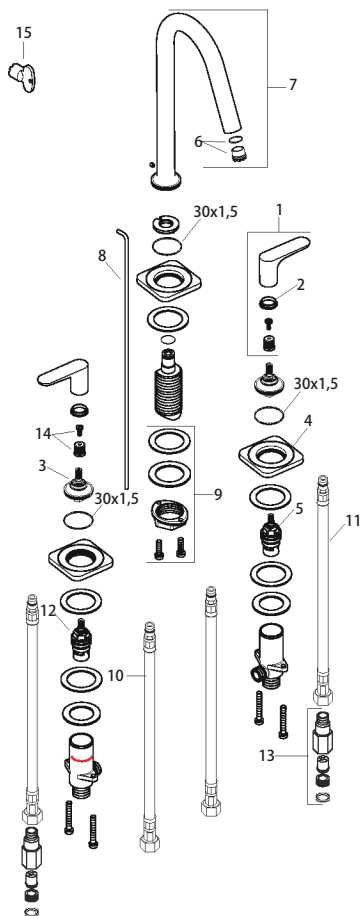
完成図



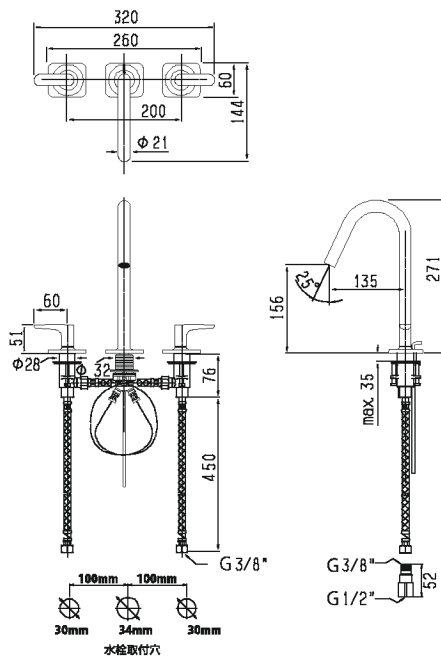
部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：34133xxx

製品分解図



完成図



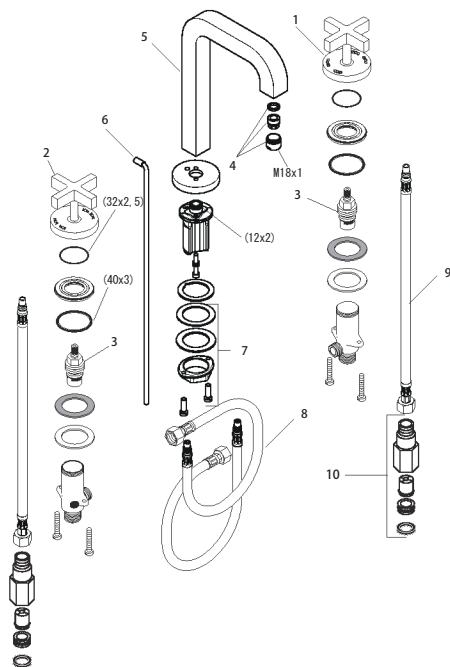
部品リスト

1	ハンドル	34095000
2	カラリング (水 / お湯)	98927000
3	カートリッジ押さえ	98929000
4	ローゼット	98930000
5	ストップバルブ (水)	94008000
6	エアレーター	95382000
7	スバウト	98928000
8	ポップアップ引き棒	95701000
9	水栓締付ナット	13961000
10	フレキホース 450 mm	96507000
11	フレキホース 450 mm	97206000
12	ストップバルブ (お湯)	94009000
13	逆流防止弁付アダプター	52054625
14	ハンドルホルダーとネジ	98932000
15	特殊工具 (エアレーター用)	98987000

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：39133xxx

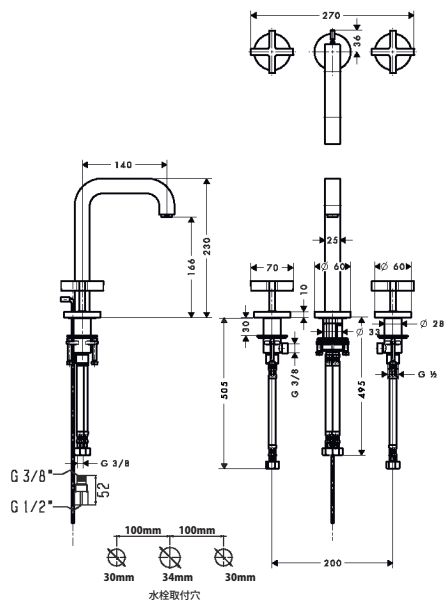
製品分解図



部品リスト

1	ハンドル（水）	39297000
2	ハンドル（お湯）	39298000
3	ストップバルブ	94149000
4	エアレーター	95384000
5	スパウト	95568000
6	ポップアップ引き棒	96676000
7	水栓締付ナット	13961000
8	フレキホース 450 mm	97206000
9	フレキホース 450 mm	96507000
10	逆流防止弁付アダプター	52054625

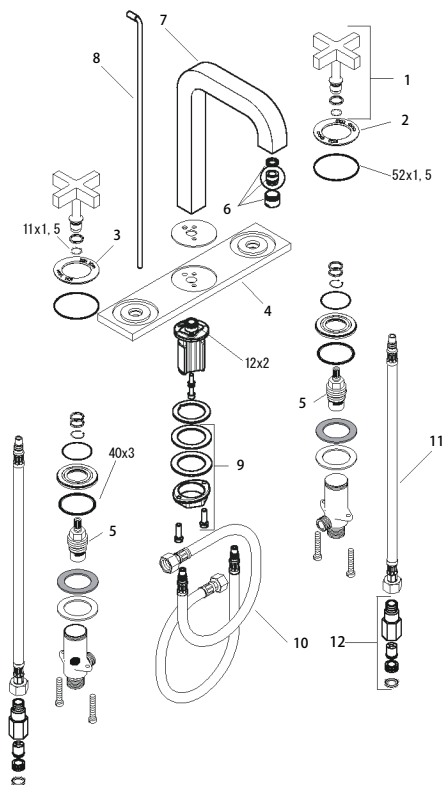
完成图



部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：39134xxx

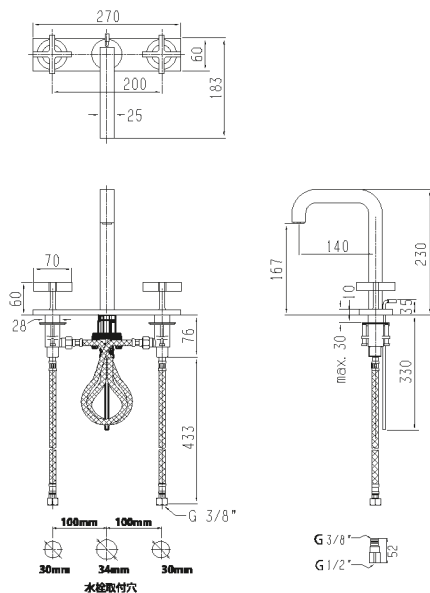
製品分解図



部品リスト

1	ハンドル	39291000
2	エスカッション (水)	96679000
3	エスカッション (お湯)	96678000
4	エスカッション	95570000
5	バルブ (1 個)	94149000
6	エアレーター	95384000
7	スバウト	95568000
8	ポップアップ引き棒	96676000
9	水栓締付ナット	13961000
10	フレキホース 450 mm	97206000
11	フレキホース 450 mm	96507000
12	逆流防止弁付アダプター	52054625

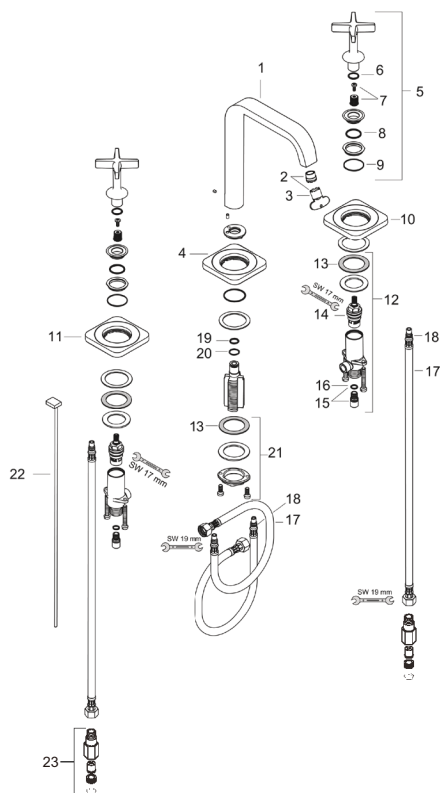
完成図



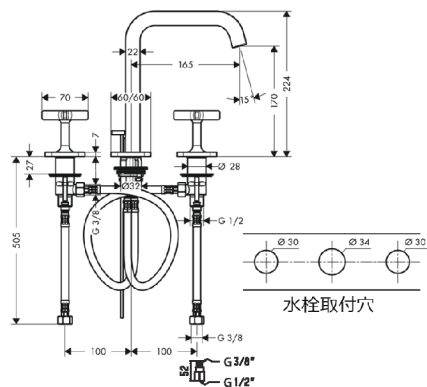
部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：36108xxx

製品分解図



完成図

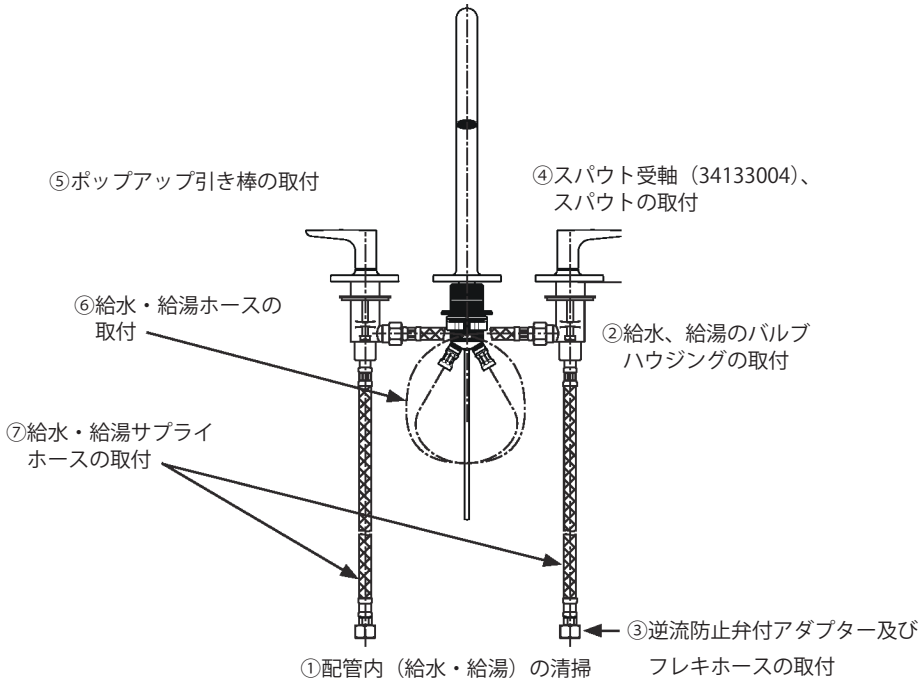


部品リスト

1	スバウト	92394000
2	エアレーター	95382000
3	特殊工具	98987000
4	エスカッション	98930000
5	ハンドル	92396000
6	O-リング (13 x 2)	98128000
7	ハンドル固定ネジ	98932000
8	O-リング (21 x 2)	98205000
9	O-リング (30 x 1.5)	98433000
10	エスカッション (水側)	92398000
11	エスカッション (湯側)	92397000
12	パルプ	97357000
13	レバーカラー	97548000
14	パルプ	94149000
15	接続スレッド	98350000
16	O-リング (8 x 1.5)	98423000
17	フレキホース 450 mm	97206000
18	O-リング (7 x 1.5)	98422000
19	O-リング (11 x 2)	98127000
20	O-リング (14 x 1.5)	98201000
21	水栓締付ナット	13961000
22	ポップアップ引き棒	92395000
23	逆流防止弁付アダプター	52054625

① 配管内（給水・給湯）の清掃

製品の取付前に、必ず、配管内（給水・給湯）のごみ、砂などを完全に洗い出してください。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。



② 給水、給湯のバルブハウジングの取付

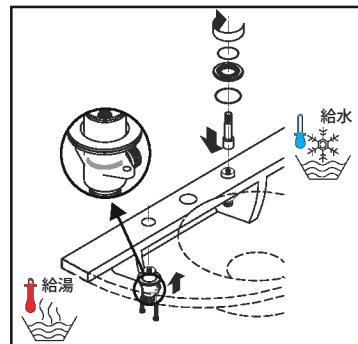
バルブハウジングの給水、給湯の配置に間違いがないか確認してください。

給水：（正面向かって）右

給湯：（正面向かって）左

バルブハウジングには、給水・給湯の印または給湯側に赤い印があります。

マイナスドライバーを使い、ボルトにて固定してください。



このあとの手順については、固有施工をご参照ください。

共通施工手順③

③ 逆流防止弁付アダプター及びフレキシホースの取付

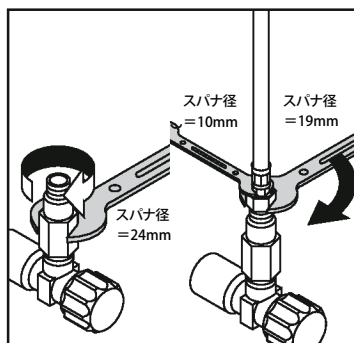


注意

漏水のおそれがありますので、以下の注意事項を必ず守って、取り付けてください。

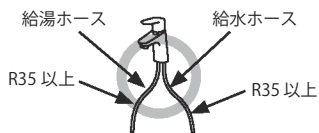
1. 接続アダプターを止水栓に取り付ける。
同梱のパッキンを必ず取り付けてください。
2. 逆流防止弁付アダプターにフレキシホースを接続します。

ホース及び接続アダプターが共回りすることのないように、必ずホースナット付け根を工具で固定しながら、ホースを接続アダプターに締め付けてください。



給水・給湯ホース施工上の注意点

- ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。
ホースの最小曲げ半径は **35mm** です。それよりも小さく曲げて使用すると、ホースが折れ、十分な流量が出ない場合や破損・水漏れのおそれがあります。
- ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。
- ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。
- ホース同士の不要な接触は避けてください。外部補強層の摩擦による外傷でホース性能の劣化の可能性があります。



製品固有施工手順①②③④

製品品番：10133xxx

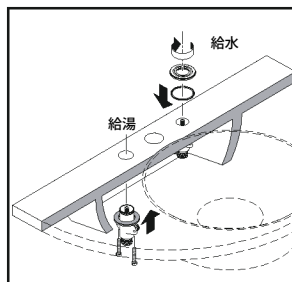
- ①給水及び給湯のバルブハウジングを取り付けてください。



指示（重要）

バルブハウジングの給水・給湯の配置に間違いがないか確認してください。

- ・給水：右（正面向かって）
- ・給湯：左（正面向かって）

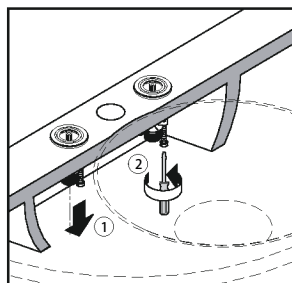


- ②ボルトにてバルブハウジングを固定してください。

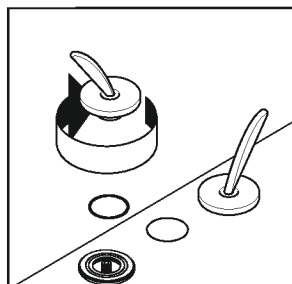


分解禁止

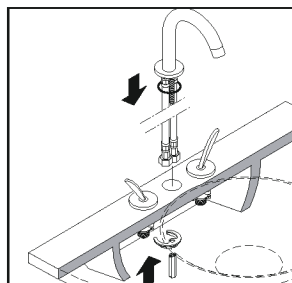
マイナスドライバーを使用してください。



- ③ハンドルを取り付けてください。
 ハンドルの向きが外側：止水
 ハンドルの向きが正面側：吐水

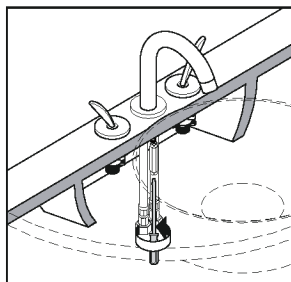


- ④吐水口を取り付けてください。

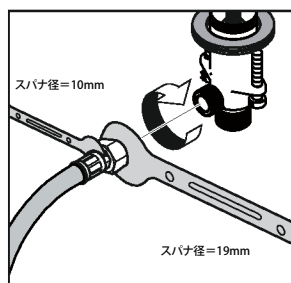


製品固有施工手順⑤⑥⑦

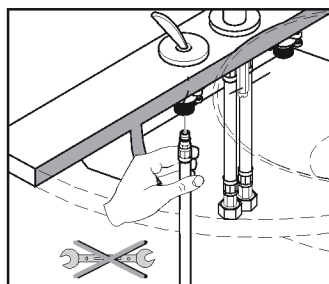
⑤吐水口をボルトにて固定してください。



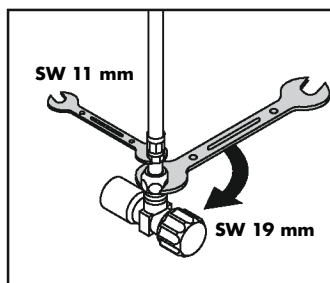
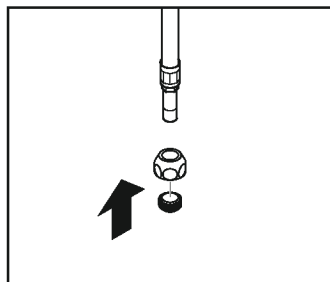
⑥ホースが共回りしないよう接続してください。
また、ねじれの無いようご注意ください。



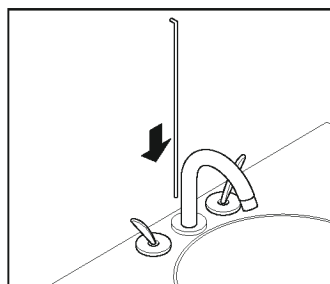
⑦給水・給湯フレキホースを取り付けてください。



- ⑧給水・給湯フレキホースを逆流防止弁付アダプターに取り付けてください。



- ⑨ポップアップ引き棒を差し込んでください。



製品固有施工手順①②

製品品番：34133xxx

- ①給水・給湯のバルブハウジングを取付けます。

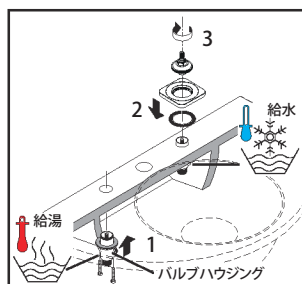


指示（重要）

バルブハウジングの給水・給湯の配置に間違いがないか確認してください。

- ・給水：右（正面向かって）
- ・給湯：左（正面向かって）

バルブハウジングには給水・給湯の印または給湯側に赤い印があります。

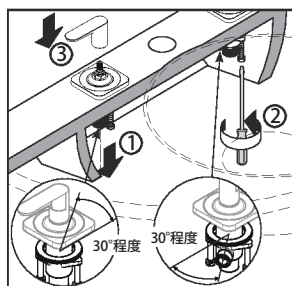


- ②バルブハウジングのねじを締込み固定します。

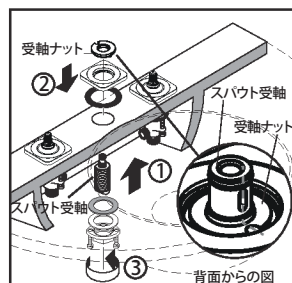


指示（重要）

- ・バルブハウジングはしっかりと固定してください。固定がゆるいとハンドル操作に伴って動くことがあります。
- ・バルブハウジングの給水給湯のフレキホース接続口を前後に 30° 程度前又は後に振って固定します。フレキホースを取付た時にスパウト受軸と干渉しないようにします。ハンドルを取付け、向きを確認します。
- ・調整が必要な場合はハンドルを引抜いて再度取り付けを行うか、バルブハウジングの固定を一旦緩めて微調整します。



- ③スパウト受軸のOリングを一旦はずしておきます。
スパウト受軸を設置します。



指示 (重要)

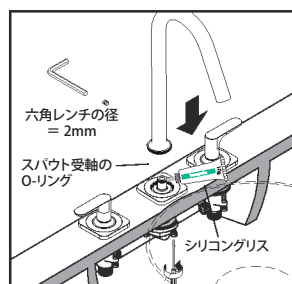
- ・スパウト受軸はネジ山が見えないように高さを調整してください。
この調整がうまくいってないとスパウトのぐらつきが生じる場合があります。
- ・受軸ナットのくぼみとスパウト受軸のくぼみを背面でそろえてください。

- ④スパウト受軸のOリングを取付けて、シリコングリスを塗布してください。



指示 (重要)

- シリコングリスを必ず塗布してください。
スパウト取付の際にOリングが損傷することがあります。



スパウトを取付けて固定ナットのねじを締込み固定します。

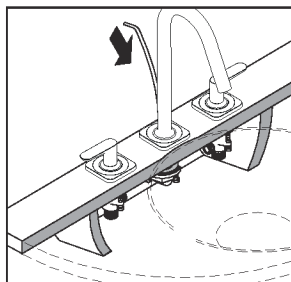


指示 (重要)

- スパウトのぐらつきがないか確認してください。
ぐらつきがある場合にはP.24 手順3を参照してスパウト受軸を調整してください。

製品固有施工手順⑤⑥

- ⑤ポップアップ引き棒を取り付けてください。

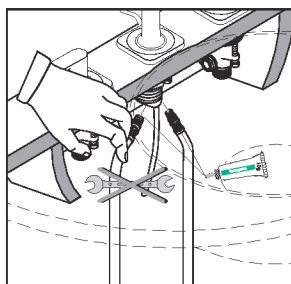


- ⑥スパウト下にフレキホースを接続します。



禁止

工具は使わないでください。



指示（重要）

- ・ホースにねじれが生じないように根元付近を指先だけでなく手の平全体でつかんで締めこみます。
- ・ゆるみが無いようしっかり最後までねじ込んでください。

⑦スパウト下に接続した給水給湯のフレキホースをバルブハウジングに接続します。



指示 (重要)

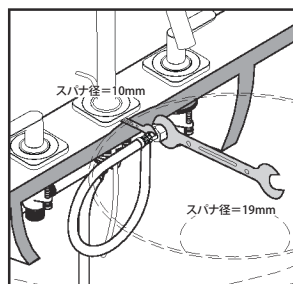
必ず2つの工具を用いてホースにねじれが生じないようにしてください。

ねじれが生じるとフレキホースの接続が緩むことがあります。

スパナ径

袋ナット：19mm

ホース側：10mm



指示 (重要)

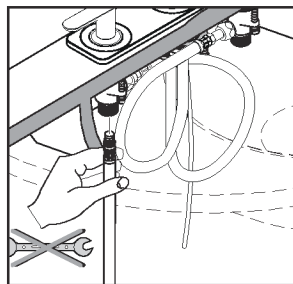
引き棒とフレキホースが干渉しないことを確認してください。

⑧給水給湯のフレキホースを接続します。



指示 (重要)

フレキホースは緩みの無いようしっかりと工具を使用しないで締め付けてください。
取付の際は、パッキンのはみ出しに注意してください。



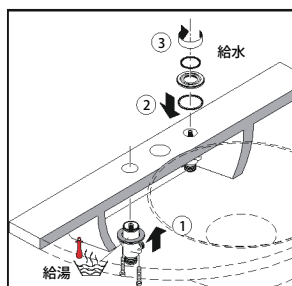
指示 (重要)

- ・ホースにねじれが生じないように根元付近を指先だけでなく手の平全体でつかんで締めこみます。
- ・ゆるみが無いようしっかり最後までねじ込んでください。
- ・引き棒とフレキホースが干渉しないことを確認してください。

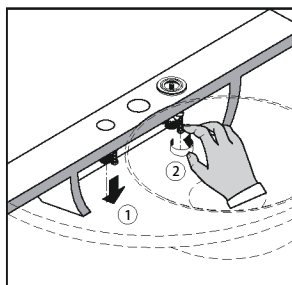
製品固有施工手順①②③④

製品品番：39133xxx

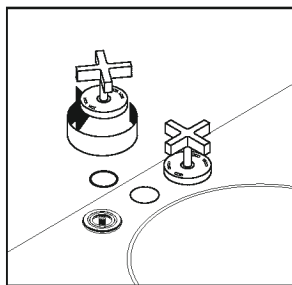
- ①給水及び給湯のバルブハウジングを取り付けてください。



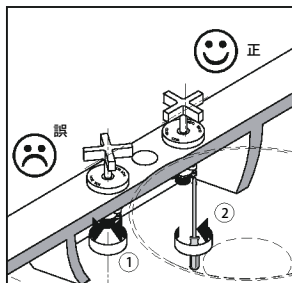
- ②ボルトにてバルブハウジングを固定してください。



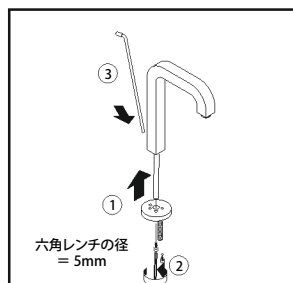
- ③ハンドルの向きに注意して取り付けてください。



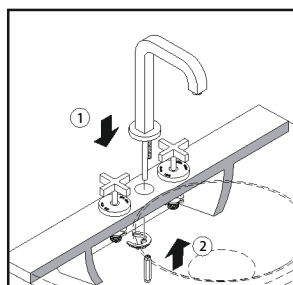
- ④ハンドルの向きに注意して取り付けてください。



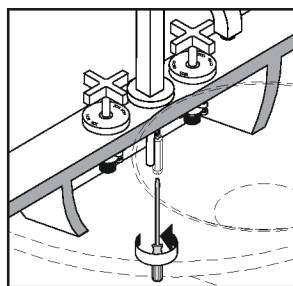
⑤吐水口を組み立ててください。



⑥吐水口を取り付けてください。



⑦ボルトにて固定してください。

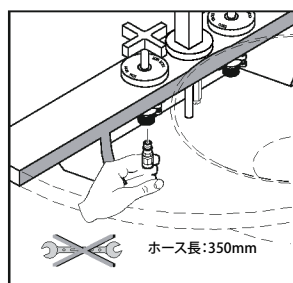


⑧給水給湯サプライ管を取り付けてください。

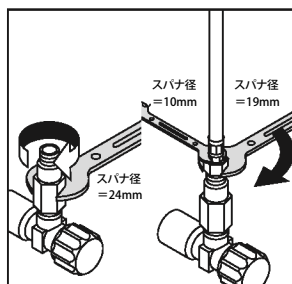


指示 (重要)

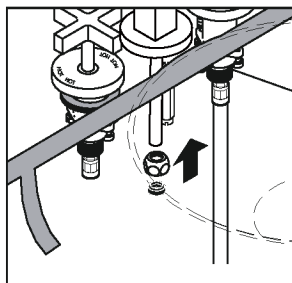
フレキホースは緩みの無いよう
しっかりと工具を使用しないで
締め付けてください。
取付の際は、パッキンのはみ出
しに注意してください。



⑨逆流防止弁付アダプターの取付

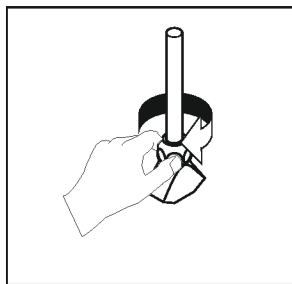


⑩ナットを取り付けてください。

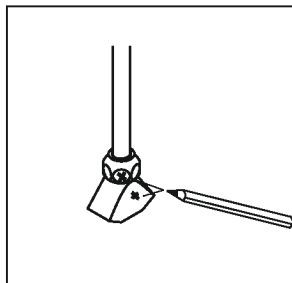


- ⑪銅管に圧縮カップリングナット、円錐リング、ワッシャー、パッキンをはめます。接続継手を最奥まで差し込み、圧縮カップリングナットを手締めにて強く締め付けます。

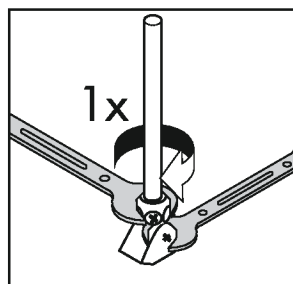
漏水の原因となりますのでパッキンの向きに注意して緩みのないよう接続してください。



- ⑫圧縮カップリングナット及び接続継手に印をつけてください。



- ⑬接続継手を固定した状態にて圧縮カップリングナットを印の位置からスパナを使用して、1回転締め付けてください。



3 ホール洗面混合栓を瞬間湯沸器と使用する
場合

ハンスグローエの混合水栓は、最適作動
圧（下限値）の流圧を確保できる圧力制御
方式及び温度制御方式の瞬間湯沸器と組
み合わせて使用することができます。

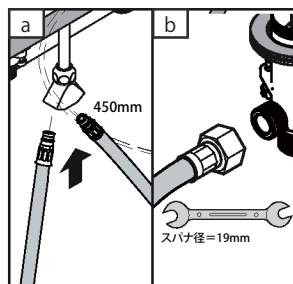


指示（重要）

- ・瞬間湯沸器をご使用の場合、給湯器の設定温度を使用温度より8～10℃高めに設定してください。
- ・吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。水量と設定温度を上げてください。

- ⑭給水給湯管を接続してください。
赤いリングが取り付けられているほうが、
給湯です。

フレキシホースの取付



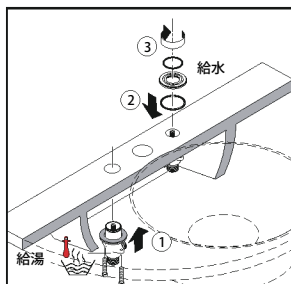
注意

漏水の原因となりますので、フ
レキシホースにねじれや折れがな
いよう注意して取り付けてくだ
さい。

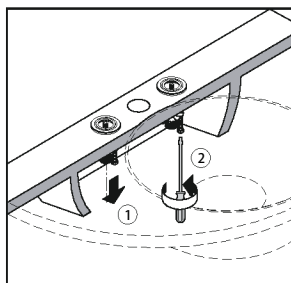
製品固有施工手順①②③④

製品品番：39134xxx

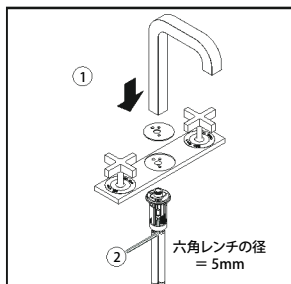
- ① 給水及び給湯のバルブハウジングを取り付けてください。



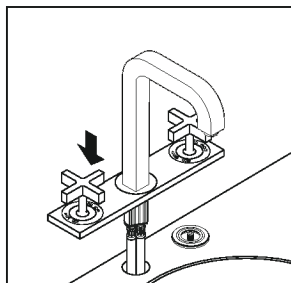
- ② ボルトにてバルブハウジングを固定してください。



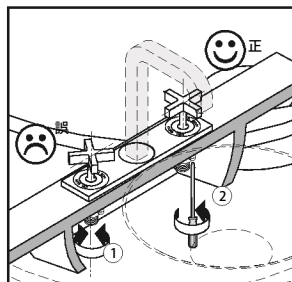
- ③ 吐水口を取り付けてください。



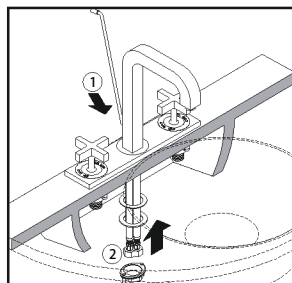
- ④ ハンドルの向きに注意して取り付けてください。



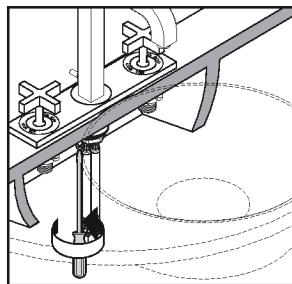
⑤ ハンドルの向きを調節してください。



⑥ ポップアップ引き棒を取り付けてください。



⑦ ボルトにて固定してください。

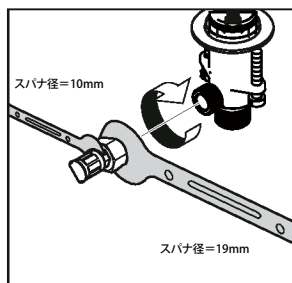


⑧ ホースを取り付けてください。



指示 (重要)

ホースが共回りしないよう接続してください。
また、ねじれの無いようご注意ください。



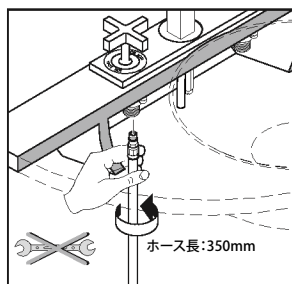
製品固有施工手順⑨⑩

- ⑨給水給湯フレキホースを取り付けてください。



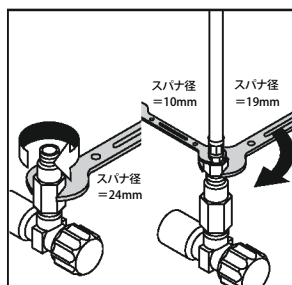
指示（重要）

フレキホースは緩みの無いよう
しっかりと工具を使用しないで
締め付けてください。
取付の際は、パッキンのはみ出しに
注意してください。



- ⑩逆流防止弁付アダプターの取付

逆流防止弁付アダプターにフレキホース
を接続します。



製品固有施工手順①②③

製品品番：17135xxx

- ①給水及び給湯のバルブハウジングを取り付けてください。

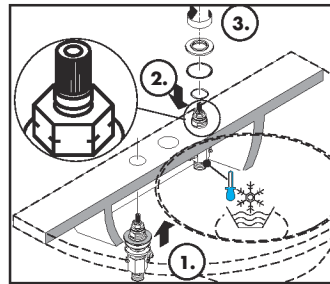
給湯側のバルブには、右拡大図のような印がバルブ本体に刻印されております。



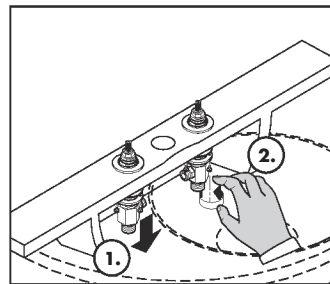
指示（重要）

バルブハウジングの給水・給湯の配置に間違いがないか確認してください。

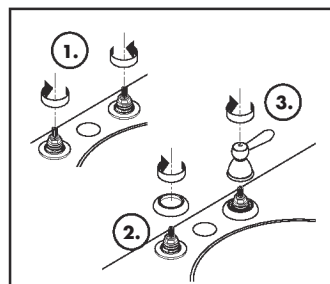
- ・給水：右（正面向かって）
- ・給湯：左（正面向かって）



- ②ボルトにてバルブハウジングを固定してください。



- ③ハンドルを取り付けてください。

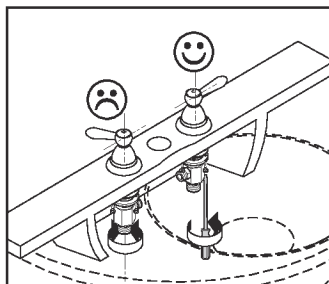


製品固有施工手順④⑤⑥⑦

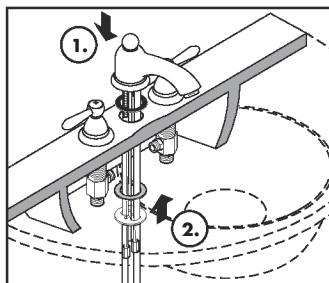
④ ハンドルの向きを調整してください。

ハンドルの向きが外側：止水

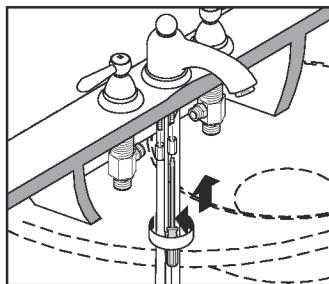
ハンドルの向きが正面側：吐水



⑤ 吐水口を取り付けてください。

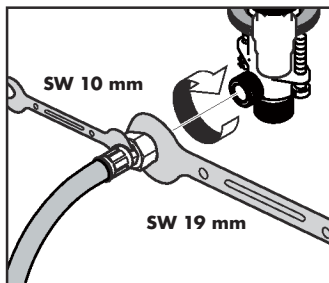


⑥ 吐水口をボルトにて固定してください。

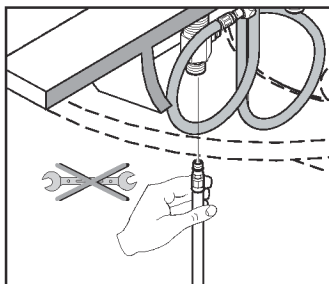


⑦ ホースが共回りしないよう接続してください。

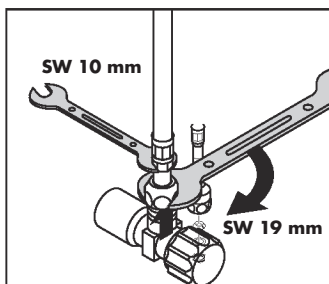
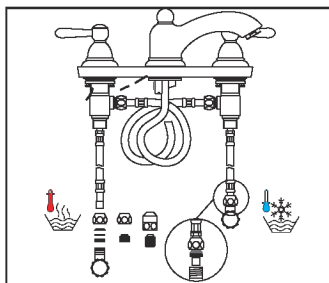
また、ねじれの無いようご注意ください。



- ⑧給水・給湯フレキホースを取り付けてください。



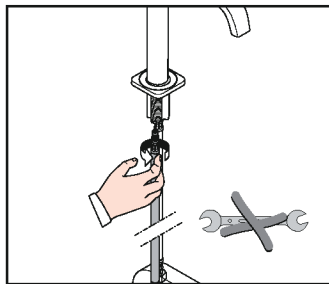
- ⑨給水・給湯フレキホースを逆流防止弁付アダプターに取り付けてください。



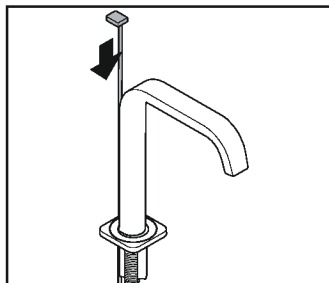
製品固有施工手順①②③④

製品品番：36108xxx

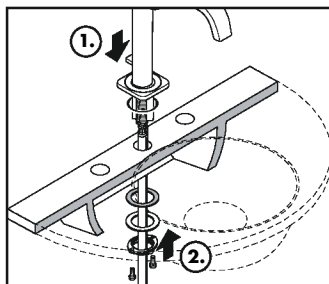
- ①吐水口にフレキホースを取り付けてください。



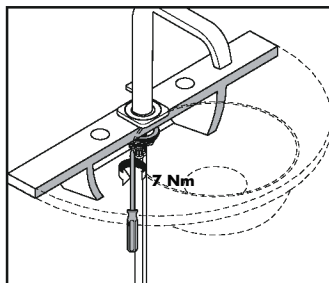
- ②ポップアップ引き棒を取り付けてください。



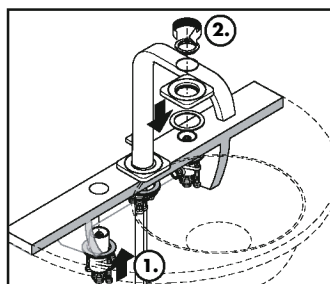
- ③吐水口を取り付けてください。



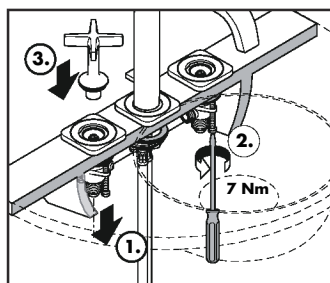
- ④ボルトにて固定してください。



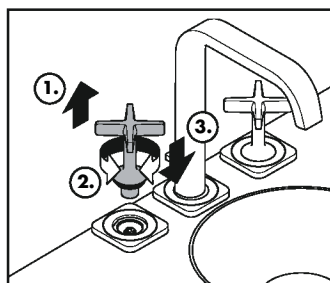
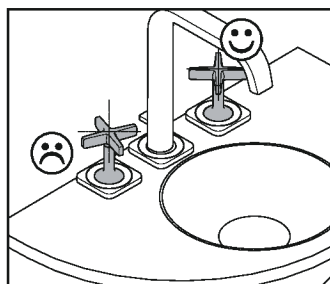
- ⑤給水及び給湯のバルブハウジングを取り付けてください。



- ⑥ボルトにてバルブハウジングを固定してください。



- ⑦ハンドルの向きに注意して取り付けてください。



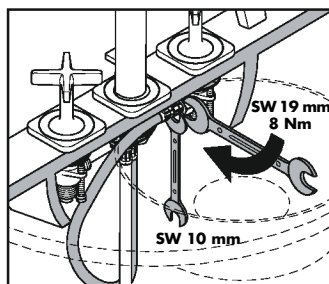
製品固有施工手順⑧⑨⑩

⑧ホースを取り付けてください。



指示（重要）

ホースが共回りしないよう接続してください。
また、ねじれの無いようご注意ください。

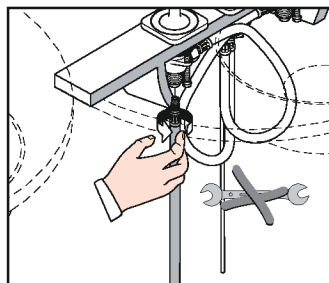


⑨給水給湯フレキホースを取り付けてください。



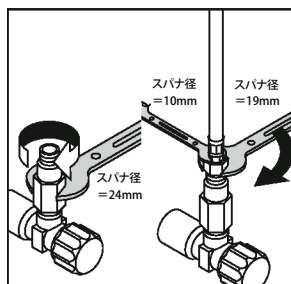
指示（重要）

フレキホースは緩みの無いよう
しっかりと工具を使用しないで
締め付けてください。
取付の際は、パッキンのはみ出しに注意してください。



⑩逆流防止弁付アダプターの取付

逆流防止弁付アダプターにフレキホース
を接続します。



修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。キャビネット内に保管した物があたって、止水栓が動くことがあります。
	エアレーターあるいは、ストレーナーが詰まっていますか。	エアレーターの清掃をしてください。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。
水しか出ない	湯側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。
湯しか出ない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い始めに比べ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになる場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。

ハンスグローエ ジャパン株式会社

TEL: 03-5715-3054 <http://www.hansgrohe.co.jp>

20164180

20164180

1602